

岐阜大学しずいプロジェクト ～捨てられる歯から作る iPS 細胞を世界に届けるために～

岐阜県博物館では、飛騨美濃合併 140 周年並びに開館 40 周年を記念した講演会をシリーズで開催しています。

最終回となる今回は、岐阜大学大学院医学系研究科の手塚 建一（てづかけんいち）准教授をお招きし、先生が進めている再生医療「岐阜大学しずい細胞プロジェクト」の研究についてご講演をいただきます。また先生は、2012 年ノーベル生理学・医学賞を受賞した山中 伸弥（やまなか しんや）教授（京都大学）と共同で研究を行い、歯の中にある歯髄（しずい）細胞から iPS 細胞を作り出すことに成功しました。その研究秘話やエピソードなどを含め、現在取り組んでいる研究成果や先端医療の現状についてお話しいたします。

講師 手塚 建一（てづかけんいち）

岐阜大学大学院 医学研究科 再生医学専攻 准教授

- ・1964 年生まれ。京都大学 理学部 生物物理学科卒業。
- ・ヘキストジャパン（株）医薬総合研究所 研究員
- ・明海大学歯学部助手、米国 Merck 研究所ポスドク研究員
- ・東京理科大学生命科学研究科 講師を歴任。
- ・岐阜大学大学院医学系研究科 助教授を経て 2007 年より現職。
- ・William.J. Gies 賞を受賞（2012 国際／米国歯学会）



日時 平成 28 年 10 月 22 日（土）13:30 ～ 15:00

会場 岐阜県博物館 ハイビジョンホール

主催 岐阜県博物館

共催 関市教育委員会

対象 中学生以上

定員 120 名（先着順）

参加料 無料

申込方法 岐阜県博物館ホームページの申込みフォーム又は 駐車場 岐阜県百年公園 北口駐車場（無料）
お電話（0575-28-3111）にてお申込みください

